

令和5年度 音楽科年間指導計画および評価規準（1学年）

月	学習内容 学習時間	観点1 (知識・技能)	観点2 (思考・判断・表現)	観点3 (主体的に学習に取り組む態度)
4 5 6	表現（歌唱） 「校歌」「学園歌」 (4時間)	歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	旋律や強弱などを知覚したり、歌詞が表す心情や、曲想を感じたりしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	旋律や強弱、歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
7	鑑賞 「春」 (3時間)	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	弦楽器の音色、ソネットと旋律との関わり、曲想などの要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	弦楽器の音色、ソネットと旋律との関わり、曲想などに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	表現（歌唱） 「夏の思い出」 (2時間)	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 歌詞の内容や曲想、音色や旋律、テクスチャ等を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	歌詞の内容や曲想、音色や旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	表現（器楽） アルトリコーダー (5時間)	リコーダーの特徴や、曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 リコーダーの特徴、基礎的な奏法を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、器楽で表している。	音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	リコーダーの特徴や基礎的な奏法に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
7 8 9 10	表現（歌唱） 合唱コンクール合唱曲 指揮の仕方 (10時間)	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、速度、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	音色やハーモニー、曲想などに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
11 12	表現（歌唱） 「赤とんぼ」 (2時間)	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	歌詞の内容や、旋律の動き、強弱などを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞の内容や旋律の動き、曲想などに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	鑑賞 「魔王」 (3時間)	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	歌詞に表現されている場面の描写や登場人物の心情の変化と旋律や強弱、伴奏の変化との関わりを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	詩の内容と曲想との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	表現（創作） リズム創作 音楽のハーモニー (4時間)	音符、休符の仕組みについて理解している。 リズムの特徴を生かした音楽表現をするために必要な、課題や条件に沿ったリズムの組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	リズムの特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	音符、休符の仕組みやリズムの構成に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
1 2 3	鑑賞 箏曲「六段の調」 (2時間)	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	楽器の音色や音楽の背景となる文化や歴史との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	鑑賞 「日本とアジアの声によるさまざまな表現」 (2時間)	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、アジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	音色、リズム、旋律、テクスチャ、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	アジア地域の諸民族の音楽の特徴と文化や歴史との関わり、音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	表現（歌唱） 「Forever」 (4時間)	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、速度、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	音色やハーモニー、曲想などに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	表現（歌唱） 君が代、卒業式歌、校歌、学園歌 (4時間)	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、速度、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	音色やハーモニー、曲想などに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。

令和5年度 音楽科年間指導計画および評価規準（2学年）

月	学習内容 学習時間	観点1 (知識・技能)	観点2 (思考・判断・表現)	観点3 (主体的に学習に取り組む態度)
4 5 6 7	表現（歌唱） 「unlimited」 (3時間)	歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	リズムやハーモニーの構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	歌詞やリズム、音の重なり方に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	鑑賞 「交響曲第5番ハ短調」 (2時間)	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	オーケストラの響き、動機の反復や変化、ソナタ形式の構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	オーケストラの響き、動機の反復や変化、ソナタ形式などの音楽の形式や構成に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	表現（歌唱） 「浜辺の歌」 (2時間)	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 歌詞の内容や曲想、音色や旋律、テクスチュア等を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	歌詞の内容や曲想、音色や旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	表現（器楽） アルトリコーダー (4時間)	リコーダーの特徴や、曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 リコーダーの特徴、基礎的な奏法を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、器楽で表している。	リコーダーの音色や奏法、アーティキュレーション等を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	リコーダーの特徴や基礎的な奏法に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
7 8 9 10	表現（歌唱） 合唱コンクール合唱曲 (10時間)	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、速度、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	音色やハーモニー、曲想などに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
11 12	鑑賞「ボレロ」 (2時間)	曲想と主題の反復や、独奏楽器とオーケストラによる音楽の構造との関わりについて理解している。	曲想と主題の反復や独奏楽器とオーケストラによる音楽の構造との関わりを得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。	曲想と主題の反復や独奏楽器とオーケストラによる音楽の構造との関わりを得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
	表現（創作） リズム創作 音楽のハーモニー (2時間)	リズム、反復、変化などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿ったリズムの選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	リズム、反復、変化などの構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	リズム、反復、変化などの構成に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
	鑑賞 郷土の音楽や芸能 (2時間)	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	音色、リズム、旋律やテクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音色、リズム、旋律やテクスチュアや、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
1 2 3	表現（器楽） 三味線 (2時間)	三味線の特徴や、曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 三味線の特徴、基礎的な奏法を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、器楽で表している。	三味線の音色や奏法等を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	三味線の特徴や基礎的な奏法に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	鑑賞 雅楽「平調 越天楽」 (2時間)	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	音色、リズム、旋律やテクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音色、リズム、旋律やテクスチュアや、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	表現（歌唱） 君が代、卒業式歌、校歌、学園歌 (4時間)	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、速度、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	音色やハーモニー、曲想などに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。

令和5年度 音楽科年間指導計画および評価規準（3学年）

月	学習内容 学習時間	観点1 (知識・技能)	観点2 (思考・判断・表現)	観点3 (主体的に学習に取り組む態度)
4 5 6 7	表現（歌唱） 「花」 (4時間)	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	歌詞の内容や曲想に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	鑑賞「ブルタバ」 (2時間)	曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音楽の特徴とその背景となる文化・歴史との関連や、音楽の多様性に関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	鑑賞 「日本と西洋の音楽の歩み」 (3時間)	曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音楽の特徴とその背景となる文化・歴史との関連や、音楽の多様性に関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	表現（創作） リズム創作 (4時間)	音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特徴や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	リズム、テクスチャ、強弱などの構成や音の重なり方に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
7 8 9 10	鑑賞 「歌舞伎」 (2時間)	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	歌舞伎について、音色、リズム、旋律やテクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	歌舞伎について、音色、リズム、旋律やテクスチャや、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
11 12	鑑賞 「西洋の音楽の歩み」 (2時間)	曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音楽の特徴とその背景となる文化・歴史との関連や、音楽の多様性に関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	表現（歌唱） 合唱コンクール合唱曲 (10時間)	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、速度、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	音色やハーモニー、曲想などに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	表現（歌唱） 「帰れソレントへ」 (2時間)	声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
1 2 3	表現（歌唱） 君が代、卒業式歌、校歌、学園歌 (6時間)	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、速度、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	音色やハーモニー、曲想などに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。